



平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月26日

上場会社名 株式会社Monotaro
 コード番号 3064 URL <https://www.monotaro.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 鈴木 雅哉

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役管理部門長 (氏名) 甲田 哲也

TEL 06-4869-7190

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	78,985	23.3	10,155	18.6	10,148	17.7	6,986	15.4
29年12月期第3四半期	64,057	26.7	8,559	24.5	8,620	25.4	6,053	33.5

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 6,829百万円 (14.0%) 29年12月期第3四半期 5,989百万円 (33.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	28.13	28.12
29年12月期第3四半期	24.39	24.36

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	45,305	27,358	59.7
29年12月期	42,861	23,216	53.8

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 27,038百万円 29年12月期 23,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		11.00		11.00	22.00
30年12月期		13.00			
30年12月期(予想)				6.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、平成30年12月期(予想)の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成30年12月期(予想)の期末の1株当たり配当金は13円、年間配当金合計は26円となります。

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,469	23.9	14,249	20.4	14,191	19.7	10,044	18.7	40.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、1株当たり当期純利益の予想値は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 卓易隆電子商務(上海)有限公司、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期3Q	250,533,600 株	29年12月期	250,468,400 株
-----------	---------------	---------	---------------

期末自己株式数

30年12月期3Q	2,192,394 株	29年12月期	2,182,066 株
-----------	-------------	---------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期3Q	248,337,833 株	29年12月期3Q	248,164,512 株
-----------	---------------	-----------	---------------

(注)当社は、平成30年10月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益及び包括利益計算書	5
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

（当期の経営成績）

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の政策動向、中国経済の持続的成長への懸念、国内における人手不足の深刻化など先行きに不透明さが残る一方、海外経済の回復や経済政策及び金融政策による下支えを背景に、緩やかな景気回復基調で推移致しました。

当社が販売する工場用間接資材の主要顧客である中小製造業につきましても、景気回復の効果が波及し、緩やかな景気回復基調で推移致しました。

このような環境下、当社は、検索エンジンへのインターネット広告（リスティング広告）の出稿と当社ウェブサイトを検索エンジンにおいて上位に現すための検索エンジン最適化（SEO）の取組みを主軸とした新規顧客の獲得や、ファクシミリ、eメールや郵送チラシによるダイレクトメール、日替わりでの特価販売、カタログの発刊・送付等による販促活動を積極的に展開致しました。カタログに関しましては、2月下旬に、全10分冊から成り、20.7万点の商品を掲載する「間接資材総合カタログ REDBOOK vol.14 春号」（発行部数約190万部）、6月下旬に、当社プライベートブランド商品1.7万点を掲載した「経費節減カタログ vol.5」、9月下旬には全9分冊から成り、29.2万点の商品を掲載する「間接資材総合カタログ REDBOOK vol.14 秋号」を発刊致しました（発行部数約270万部）。また、一部地域を除く日本全国でテレビCMを放映し、更なる認知度の向上に努めました。

更に、当社は、顧客基盤の拡大に伴い増加する様々な需要に対応すべく、当第3四半期連結会計期間末時点におきましてウェブサイト上の取扱商品としては約1,700万点、当日出荷を可能とする在庫商品点数としては約38.8万点を取り揃えました。

一方、大企業顧客を対象とした相手先購買管理システムとのシステム連携を通じた間接資材の販売に関しまして、顧客数、売上共に順調に拡大致しました。

これらの施策を実施したことにより、当第3四半期連結累計期間中に454,019口座の新規顧客を獲得し、当第3四半期連結会計期間末現在の登録会員数は3,191,839口座となり、300万口座突破を達成致しました。

加えて、当社韓国子会社であるNAVIMRO Co., Ltd.は、リスティング広告の出稿を中心に積極的な顧客獲得活動を推進して顧客基盤を拡大させるとともに、取扱商品及び在庫商品の拡充を進めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は78,985百万円（前年同期比23.3%増）、営業利益は10,155百万円（前年同期比18.6%増）、経常利益は10,148百万円（前年同期比17.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,986百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2,443百万円増加し、45,305百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少129百万円、受取手形及び売掛金の増加1,475百万円及び商品の増加1,108百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1,698百万円減少し、17,946百万円となりました。これは主に買掛金の増加322百万円、未払金の増加409百万円、未払消費税等の増加682百万円、長期借入金の減少2,094百万円及びリース債務の減少740百万円等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して4,141百万円増加し、27,358百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益6,986百万円及び配当金の支払2,979百万円等によるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して5.9ポイント増加し、59.7%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第3四半期連結累計期間の実績は、ほぼ計画通りで推移しており、現時点におきまして、平成30年1月25日に公表しました平成30年12月期の連結業績予想（通期）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,688,091	8,559,071
受取手形及び売掛金	9,106,999	10,582,148
電子記録債権	932,322	446,252
商品	7,781,451	8,890,314
未着商品	196,407	367,231
貯蔵品	104,139	446,858
未収入金	3,595,394	3,587,538
その他	382,094	488,291
貸倒引当金	△50,769	△54,339
流動資産合計	30,736,132	33,313,367
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,238,887	4,183,240
その他	5,642,670	5,408,448
有形固定資産合計	9,881,557	9,591,689
無形固定資産		
のれん	103,642	85,734
その他	1,244,231	1,362,549
無形固定資産合計	1,347,873	1,448,284
投資その他の資産		
差入保証金	692,868	736,840
その他	235,607	254,725
貸倒引当金	△32,442	△39,612
投資その他の資産合計	896,033	951,954
固定資産合計	12,125,464	11,991,927
資産合計	42,861,596	45,305,294
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,829,108	7,151,454
1年内返済予定の長期借入金	2,125,666	2,031,916
リース債務	751,805	793,360
未払金	2,054,153	2,463,537
未払法人税等	1,994,418	1,591,106
賞与引当金	68,899	201,573
役員賞与引当金	30,104	14,714
その他	349,722	1,015,924
流動負債合計	14,203,878	15,263,587
固定負債		
長期借入金	4,499,334	2,498,668
リース債務	798,884	17,222
退職給付に係る負債	22,560	43,962
その他	120,229	123,342
固定負債合計	5,441,009	2,683,194
負債合計	19,644,887	17,946,782

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,968,189	1,975,420
資本剰余金	772,727	781,195
利益剰余金	20,470,185	24,477,063
自己株式	△206,417	△226,138
株主資本合計	23,004,683	27,007,540
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	76,796	29,491
退職給付に係る調整累計額	△550	1,298
その他の包括利益累計額合計	76,246	30,790
新株予約権	38,294	40,096
非支配株主持分	97,484	280,084
純資産合計	23,216,709	27,358,512
負債純資産合計	42,861,596	45,305,294

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	64,057,433	78,985,404
売上原価	44,419,795	55,672,991
売上総利益	19,637,637	23,312,412
販売費及び一般管理費	11,078,366	13,156,865
営業利益	8,559,270	10,155,547
営業外収益		
受取利息	12,703	21,136
為替差益	51,855	17,609
諸資材売却益	9,859	11,145
その他	17,586	22,803
営業外収益合計	92,005	72,694
営業外費用		
支払利息	6,000	55,103
たな卸資産処分損	24,961	21,930
その他	232	2,880
営業外費用合計	31,194	79,913
経常利益	8,620,081	10,148,328
特別利益		
固定資産売却益	30	78
特別利益合計	30	78
特別損失		
固定資産売却損	342	—
固定資産除却損	2,572	21,396
特別損失合計	2,915	21,396
税金等調整前四半期純利益	8,617,195	10,127,011
法人税、住民税及び事業税	2,553,121	3,276,243
法人税等調整額	67,814	△37,989
法人税等合計	2,620,936	3,238,253
四半期純利益	5,996,259	6,888,757
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,053,292	6,986,624
非支配株主に帰属する四半期純利益	△57,032	△97,866
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,833	△64,140
退職給付に係る調整額	252	4,706
その他の包括利益合計	△6,580	△59,434
四半期包括利益	5,989,679	6,829,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,053,130	6,939,089
非支配株主に係る四半期包括利益	△63,451	△109,766

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第3四半期連結累計期間より、新規設立した卓易隆電子商務（上海）有限公司を連結の範囲に含めております。